



平成26年2月7日

各位

上場会社名 株式会社中山製鋼所
 代表者 代表取締役社長 森田 俊一
 (コード番号 5408)
 問合せ先責任者 経営本部長兼経理部長 阪口 光昭
 (TEL 06-6555-3035)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年11月8日に公表しました連結業績予想および平成25年8月7日に公表しました個別業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	130,000	3,500	2,000	66,000	161.22
今回修正予想(B)	130,000	2,900	1,700	65,600	171.30
増減額(B-A)	0	△600	△300	△400	
増減率(%)	0.0	△17.1	△15.0	△0.6	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	141,650	△4,537	△6,043	△56,750	△440.92

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	89,000	2,000	500	60,700	127.54
今回修正予想(B)	91,000	500	△1,000	57,200	128.22
増減額(B-A)	2,000	△1,500	△1,500	△3,500	
増減率(%)	2.2	△75.0	—	△5.8	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	85,780	△6,595	△8,510	△54,648	△424.59

修正の理由

個別決算におきまして、売上高は前回予想に比べ鋼材販売数量及び鋼材販売価格の増加などにより増収の見通しとなりました。一方、損益面では、スクラップなど主原料価格の上昇によるコストアップのほか、企業再生税制の適用に伴う法人税等調整額2,455百万円を計上しましたことにより、下方修正いたしました。

連結決算におきましては、個別決算の通期業績予想の修正に織り込んだ企業再生税制の適用に伴う法人税等調整額について、平成25年11月8日に開示しました「企業再生の税務処理にかかる税効果会計の影響および平成26年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ」において記載のとおり、前回発表予想に2,475百万円を織り込んでおりました。

※上記の見通しは本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上